

## 震災から1年間の主なできごと

2011年  
(平成23年)

- 3月11日 14時46分 東北地方太平洋沖地震発生  
東松島市災害対策本部を設置。市職員全員に第3号非常配備。  
電気・水道はすべて使用不能。固定電話・携帯電話は通話不能。  
15時40分ごろ～ 津波第1波が到達。宮戸島、野蒜海岸、浜市、大曲浜に津波が襲来し、住宅家屋が流出。内陸の大曲・赤井・小野・矢本市街の家屋も浸水。  
日没～夜 雪が降り出し、浸水状況や避難状況が把握しにくくなる。
- 3月12日 一夜明け、市内の被災浸水被害の実態が徐々に判明。市街地の約65%が浸水。  
松ヶ島橋(県道奥松島松島公園線)の接続部が崩壊して約1カ月間、宮戸島が孤立。  
自衛隊などによる救助捜索避難支援が始まる。  
避難所に集まった被災者は最大1万5千人規模に。
- 3月13日 散乱した災害廃棄物の撤去開始。災害廃棄物置き場を選定。
- 3月19日 多くのボランティアが来市し、市社会福祉協議会が「災害ボランティアセンター」を設置。北海道更別村をはじめ国内外から支援物資が届く。
- 3月20日 死者が多数となり火葬が追い付かず、仮埋葬(土葬)の実施を決定(市営墓地、場所:大塩字引沢、旧河南地区衛生センター跡地内)。仮埋葬者は369人になる。  
日本赤十字社で矢本保健相談センター、市役所鳴瀬総合支所に臨時救護所を開設。
- 3月22日～ 電気の通電や水道の通水、固定電話・携帯電話の通話が徐々に回復。  
このころから約2週間、ガソリン不足が深刻となり、市内のガソリンスタンドにガソリンを求める車が長蛇の列に。
- 3月24日 一部の幼稚園、小・中学校で卒業式が始まる。31日までに市内すべての学校で卒業式を実施。
- 4月4日 家屋のり災証明の発行を開始。
- 4月7日 最大余震が発生。東松島市では、震度6弱(M7・2)。  
このころまでに市内全域のほとんどで回復しつつあった電気・水道が再び使用不能になり、固定電話・携帯電話の通話も一時通話不能。復旧水準までの回復に数日かかる。余震直後の市内は高台への避難者の車で大渋滞。翌日午前2時過ぎまで避難者の避難と帰宅の移動多数。
- 4月10日 菅直人内閣総理大臣(当時)が石巻地方を視察。
- 4月11日 東松島市震災復旧・復興指針を策定。
- 4月21日 このころから仮設住宅の建設(第1次～)が急ピッチ。  
市内小・中学校の入学式が行われる(～22日)。
- 4月28日 仮埋葬場(市営墓地)で四十九日法要が執り行われる。
- 4月30日 ご遺体収容数が1,022人となる。
- 5月2日 仮設住宅第1次分が完成し入居を開始(8月末までに、1,727戸が建設・入居が完了)。  
デンマークからの支援金によるスクールバスが運行開始。



東北楽天ゴールデンイーグルス選手 9人が被災地応援支援のため大曲小学校を訪問(2011年4月8日)



デンマークのフレデリック皇太子が訪れ、東松島市への長期的な支援を約束するとともに、市内の子どもたちと交流を深めました(2011年6月14日)

- 6月1日 市街地と仮設住宅などを結ぶ市内循環バスが運行開始。
- 6月13日 東松島市震災復興基本方針を策定。
- 6月18日 震災発生から100日の節目に、東日本大震災東松島市慰霊祭(場所:航空自衛隊松島基地整備格納庫)を執り行う。
- 6月19日～ 市災害対策本部は市震災復興本部へ移行。
- 7月4日 矢本学校給食センター(当時)の再稼働により、市内小・中学校での完全給食が再開。
- 7月16日 JR仙石線石巻～矢本駅間が運行再開。
- 7月19日 東京都大田区と災害時における相互応援協定を締結。
- 8月13日 市社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターが「生活復興支援センター」に移行。
- 8月31日 避難者の仮設住宅への入居完了に伴い、市内の全避難所を閉鎖。
- 9月21日～22日 台風15号が宮城県内に最接近し、定川沿いの大曲・赤井地区の世帯に避難勧告を発令。
- 10月1日 被災者サポートセンターの運営を市社会福祉協議会に委託。
- 10月17日 津波で通行不能となっていた定川大橋(県道石巻工業港矢本線)が仮橋で通行再開。
- 11月3日 ヨーロッパ連合(EU)のアシュトン外相が来市。市内の仮設住宅などを視察。
- 11月5日 埼玉県東松山市と災害時における相互応援協定を締結。
- 11月7日～12日 集団移転等に関する説明会(第1回)を地区別に巡回開催。
- 12月11日 山形県東根市と友好都市盟約・災害時相互援助協定を締結。  
東松島市復興まちづくり基本計画を議決。
- 12月22日 震災直後から多岐にわたっての支援を頂いた福岡県と熊本県自治体職員「福岡県職員支援チーム」「チーム熊本」が派遣終了。  
東松島市が政府の新成長戦略に位置付けられた「環境未来都市」に選定。
- 2012年  
(平成24年)
- 1月5日 野蒜小学校の仮設校舎がケアハウスはまなすの里敷地内(小野)に完成し、授業開始。
- 2月4日 被災したJR仙石線陸前赤井駅の新駅舎が完成。
- 2月6日 法テラス東松島が開所。
- 2月27日 第84回選抜高校野球大会に21世紀枠で石巻工業高校野球部の出場が決まり、東松島関係選手が市役所を表敬訪問。
- 3月11日 震災発生から1年の節目に、平成24年東日本大震災東松島市慰霊祭(場所:航空自衛隊松島基地整備格納庫)を執り行う。



3カ所の大規模仮設住宅団地内に復興仮設店舗がオープン(2011年10月17日、場所:矢本運動公園・グリーンタウンやもと・ひびぎ工業団地)



大曲浜獅子舞が復活を披露(2012年1月2・3日)